

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は大変お世話になりました、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響が世の中全てに色濃く出た1年でした。シンガポール国際大会中止に始まり、済州島 OSEAL フォーラムも中止となりました。多くのことが例年通りできないなか、「新しい形への挑戦」をガバナーズ・スローガンとして、第1回キャビネット会議ではリアルと ZOOM のハイブリッド会議を初めて試させていただきました。以降、幹事団定例会や地区 GAT 会議、さらには青年アカデミー委員会主管の ZOOM 大交流会でもリモート会議を活用させていただいております。

一方、ガバナーズ・テーマ「傾聴と対話」に基づき、地区ガバナーとして 330-A 地区のより良き運営のために、多くのクラブの例会やアクティビティに自ら参加させていただくだけでなく、同様に多くのクラブの例会やアクティビティに参加してご意見を伺わせていただきました。本年もできる限り多くのクラブに「ご意見伺い隊」を派遣させていただき、ご意見を伺いつつ地区運営に反映させていきたいと考えております。

また、アクティビティ・スローガン「輝け！クラブ 楽しもう ライオンズライフ」に基づいて、本年2月22日にはオリンピック記念青少年総合センターにてアクティビティ・コンペティションを開催する予定です。新規部門・合同部門・継続部門と3つの部門に分かれて競う形となっており、GST アワードもこのコンペティションにて決定することになっておりますが、皆様には他クラブのアクティビティについて知って頂き、自クラブの新規アクティビティの創設や更なる工夫へのヒントとしていただければ幸いです。

そして、昨年12月2日に「いわゆる設立総会」を開催させていただいた「一般社団法人東京地区ライオンズ」がいよいよ始動いたします。国際協会330-A地区と日本の法律に基づく一般社団法人で同じ団体としての活動の一貫性を保ちつつ、お互いに齟齬のないようにそれぞれの規定をつないでいく方向で、皆様のご意見を賜りながらさらにより良い方向に軌道修正していく所存です。

年末年始、東京の1日の新型コロナウイルス新規感染者数はいよいよ1000人を超えるレベルとなりました。今後も感染予防に十分に留意しつつ、皆様の健康や安全を第一に考えながらも、できることは実践していきたいと考えておりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も330-A地区の各クラブ、各メンバーの皆様が輝けますよう、ともに歩いてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

2021年元旦

ライオンズクラブ国際協会330-A地区 地区ガバナー 進藤義夫